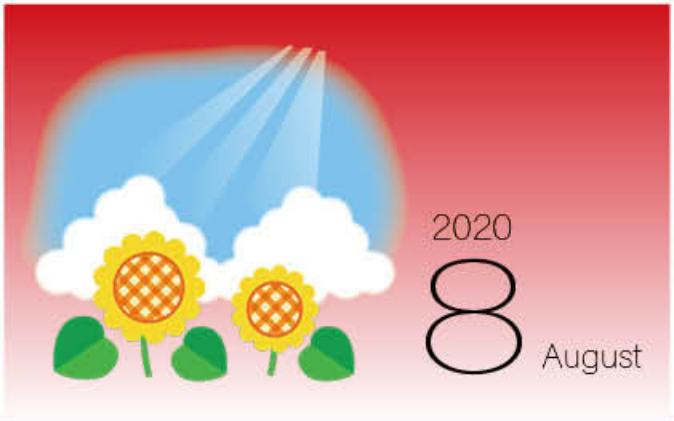
ひがしやまあいじえん　えんだより

STEP!

Living together. Growing up together. Caring for children.



2020

8 August

column

あいじえんコラム　2020.8

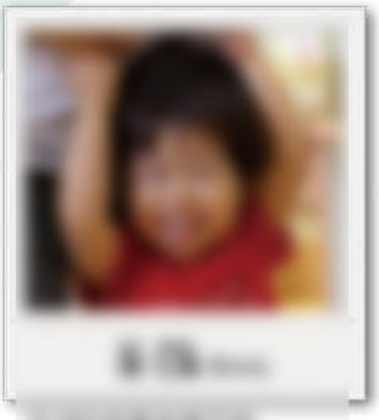
映画「デイ・アフター・トゥモロー」「インポッシブル」を思わせるような河川の氾濫による洪水が起こり、甚大な被害をもたらした「令和２年７月豪雨」から、もうすぐひと月経とうとしています。熊本県の人吉市では信じられないような光景をテレビで目の当たりにし、ただただ驚くしかありませんでした。みやま市でも山川町はみかん畑の土砂災害や443号線が通行不可能になったりと身近なところで被害が起きています。大牟田市や久留米はテレビに大きく取り上げられその光景もまた衝撃でした。今年の梅雨は線状降水帯と呼ばれる雨を降らせる帯が長時間に渡って留まったことによって、降雨量を更新する雨を降らせたということです。短時間且つ集中的に雨が降ったことにより私たちが思っている以上に水の廻りが早く、危険が迫っていたのです。あいじえんも初めて避難をしました。子どもたちの安全のため早めの対応をさせていただきましたが、保護者の皆さまには早急のお迎えのご協力、ありがとうございました。

しかし、ここ数年の異常気象による地球の環境変化は私たち人間によって変化しているということは紛れもない事実であるということを忘れてはいけません。私たちは、特に日本という国は戦後、高度経済成長期を経て楽しく豊かで快適で便利な社会を目指し、正に今それらを手にしていると言えるでしょう。しかしその反面ありとあらゆる資源を利用し、地球の環境を変えてしまった代償が降りかかっています。これは多くの専門家が語ってこられたことです。人間の生活をより良くしようと頑張ってきた結果が私たち自身を苦しめていることは皮肉なものです。

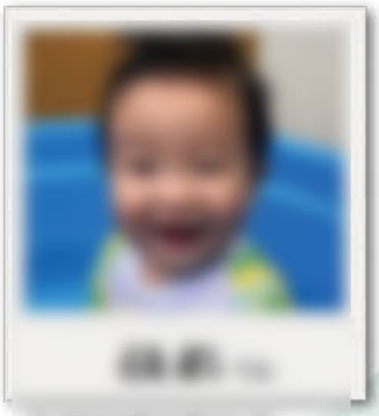
さて、まつぐみは17日と18日にお泊まりキャンプをしました。「お泊まり保育」というのは日本全国どの園でも年長児のクラスであれば、やっています。けど、あいじえんは全国でも他とない（はず）他の保育園との合同でのお泊まりです。真宗大谷派の寺院発の保育園・こども園同士だからできる行事であり、ねらいの一つとして子どもたち同士の交流があります。その時に、その場で、その間だけの関わりですが、毎年見てて思うのは、最初は余所余所しい感じでもいつの間にか子どもたちはお互いにあそび合っています。いつの間にか「〇〇くんとともだちになった！」と会話に出るほどになっています。きっと単に宿泊するだけなら年長児でなくともできます。けど、こども園の最年長であるまつぐみだからこそ、保護者のもとを離れていてもいつものメンバーに加えて新しい仲間とも過ごすことができるのだな、と毎回感じさせられます。そのコミュニケーション力はここに至るまでの成長や発達の積み重ねによって培われ、今があると、改めてそう思わされるのです。

人間の成長や発達の積み重ねというのは言い換えれば「できることが増えていく」ことです。人は生まれて、産声を上げることから社会へのスタートを切ります。それから泣き声、喃語、語彙と成長・発達していきます。乳幼児期は全く話すことが出来ない状態から、６年間で誰とでもコミュニケーションが取れる程になります。その大事な６年間という幼児期に、なにをして過ごすべきか。いかに子どもと大人が関わっていく環境を整えてあげられるかで、この６年間の中身が劇的に変わっていくと言ってよいでしょう。一生のうちにここまで大きく心身共に変化する時期は幼児期だけであり、ほかにはありません。その中の一つであるコミュニケーション力は、今回の他園との合同キャンプによって培われ、一人ひとりが確かなる歩みを進めています。

Happy Birthday



①生年月日
②好きな食べ物
③好きなあそび



さくら・うめのひと月

楽しみにしていたプール遊びが始まり、衣服と水着の着脱にどんどん挑戦するようになりました。プールではバケツやジョウロを使ったり、ダイナミックに体を動かして水遊びを楽しんでいます。

7月は園庭でサワガニやカエル、昆虫などの生き物を見つけました。みんなとても関心をもっていて、虫かごに入れて観察したり、図鑑を開いてそれぞれの特徴を知ろうとする姿があります。

最近では友達とごっこあそびやままごとをして遊ぶ姿が見られ、コミュニケーションが深まっています。アイスクリーム屋さんやお買い物ごっこに、色んなお店屋さんごっこなど、遊んでいる時の子どもたちの台詞や仕草から「日頃からよく周りの環境を見ているんだな」と観察力の凄さを感じます。たくさんの物事に興味関心を持ち、一つ一つの経験を大切に過ごしたいと思います。　さくら

水遊びでは小プールと大きなタライを使って遊んでいます。1歳児さんたちは自分で水着バッグを出してきて嬉しそうに着替える様子があり、初日から水を怖がることなく、笑顔で楽しんでいます。プールの中では自分の好きなバケツやじょうろを使って水を汲んでは流して遊んでいます。だんだんと水に慣れてきてお友達と笑い合ったり、おしゃべりをして楽しそうです。0歳児さんは水に入ると泣いてしまいましたが、何日かするとすぐに慣れて今では笑顔が見られます。自分で水しぶきを立てて笑ったり、バケツに入った水を叩いて遊んでいます。水遊びからあがるとすっきりと汗が流れて涼しそうな様子です。

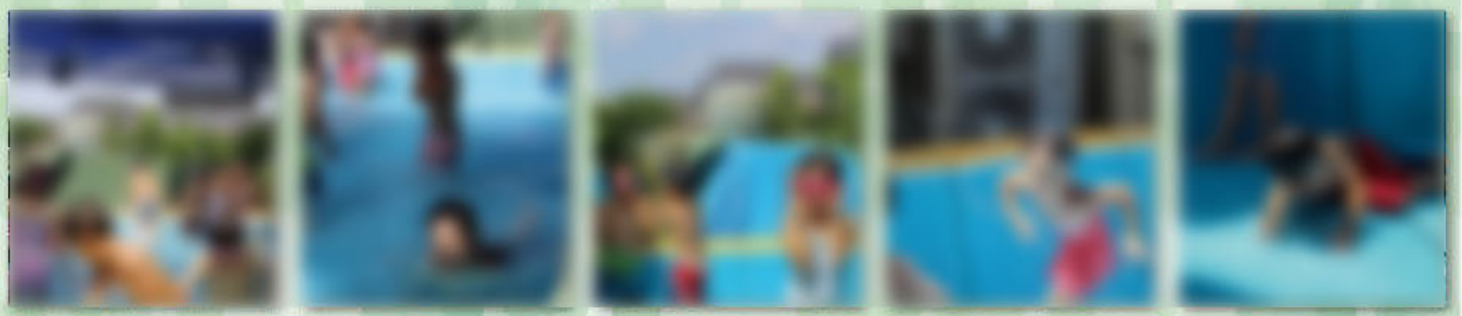
7月はみんなが園生活に慣れて、安定した生活を送れているなと感じています。午睡は15時までぐっすりと眠ったり、なにより子ども達の笑顔がたくさん見られます。友達との関わりも増え、顔を合わせて笑い合っています。周囲の環境に慣れ、一人ひとりが自我をしっかりと持って過ごしているように思います。そんな子ども達を見ると可愛いなと、こちらが癒される毎日です。これから暑さも激しくなってきます。熱中症等には十分気をつけて、水分補給をこまめにとり、夏を乗り越えて行きたいと思います。8月も水遊びを中心に元気に過ごしていきます。　うめ

もみじのひと月

水遊び

なかなか梅雨明けせず、プール遊びも例年よりできませんでした。プールの時間はみんな嬉しそうに準備しています。水着に着替える時は汗でベタ付いているため、着替えづらくとも「自分でやろう」という気持ちをもってチャレンジしています。その姿を大切に見守りながら必要に応じて援助をしています。

プールの中では大きな水しぶきをあげて、思う存分楽しんでいる子どもたちです。「顔をつけられるよ！」と水に顔を付けたり、潜ったりと大いに満喫している様子です。７月中ももぐみは小さいプールでしたが、８月からは大きなプールに入って楽しんでいきたいと思います。



泥遊び・田植え

泥遊びでは、始めは躊躇して田の中へなかなか入らない子もいましたが、入ってみるとすぐに慣れて、あちこち走り回っていました。みんなで競争したり、腹ばいになってみたりと思っきり遊んでいました。最後は口の周りにヒゲのように泥が付いていて素敵な顔になりました。

田植えでは見に来て頂いたり、手伝いもして頂き、ありがとうございました。

泥遊びの後で、田の中は柔らかく足がぬかるんでいる子どもたちでした。苗を片手に４本ずつ植えていき、田植えを頑張りました。途中で飽きることなく、時間いっぱい真剣に取り組んでいる様子を見て、感心しました。

七夕

笹に願い事を書いた短冊を飾り、七夕まつりをしました。由来のお話しを聞いたり、ペープサートを見たり楽しみました。

機織りが上手な織姫と働き者の牛飼いである彦星は、神様の引き合わせで結婚し仲良く過ごしていましたが、楽しさのあまり仕事をせずに遊んでばかり。激怒した神様は天の川の両端に引き離してしまいましたが、悲しさのあまり元気をなくした２人を見かね、７月７日を年に１度だけ会える日として許しました。

というのが有名な七夕の由来ですね。中国から伝わったという七夕ですが、実は日本の風習も交じりこみミックスカルチャーになっているのです。織姫の機織りは中国、神の子どもというのは日本の風習から後付けされたのだそう。神仏行事はどちらもルーツを辿ると実は皆が知っていることと違うことがよくあります。お盆もそうです。

室内あそび

まつは運動会に向けて太鼓の練習を始めました。子どもたちの希望を聞いて、重なることもあり、最終的にくじで決めました。子どもたちみんなやる気を持って練習をしています。曲に合わせるのが難しいですが、みんなで声を出して頑張っています。

室内では描画やLaQ、レゴ、カードゲーム、ままごとなど自分の好きな遊びを見つけ楽しんでいます。LaQは今まで主にまつがやっていましたが、最近はたけ・ももの子どもたちも本を見ながら挑戦したり、完成させられるようになってきました。組み立てている時はとても真剣な表情で作っています。本と睨めっこしていて、本気で取り組んでいる様子が見られます。

戸外あそび

雨上がりに園庭に水たまりができていると「裸足でいっていい?」と尋ねてくるので、「いいよ」と答えた途端「裸足でいいって!!」とみんなで勢いよく飛び出していました。水たまりに入ると「気持ちい！」と言っていて、底に溜まった泥で山を作ったり溝を掘ったり、泥遊びを楽しんでいました。

天気が良い日はけいどろをしたり、滑り台や太鼓橋などの固定遊具で遊んでいました。雨が続いた後の戸外遊びは園庭を駆け回る子どもたちです。

event

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
				希望保育		
16	17	18	19	20	21	22
				身体測定	避難訓練（火災）	
23	24	25	26	27	28	29
		誕生会				
30	31					
	体操教室					

Information

運動会に向けて

- 体操服を未購入の方は、クラス担任まで申し出て下さい。
- 運動会前日 9 月 19 日（土）は準備のため、午前中保育にさせていただきます。午後からは 17:00 までの希望保育となりますので、ご希望のご家庭はお知らせ下さい。
- 毎年、運動会前に保護者の皆さまに行って頂いていた草取りの作業はありません。

7 月 11 日に行われた役員会で決定したことをお知らせします

[illegible]

② 運動会は例年より種目等含め縮小・来場制限して行います。
保護者のみの種目を省きます。
ご来場頂くのは一世帯でご両親含め 4 名まで。

③ 秋季バス遠足は中止します。

④ おゆうぎ会は来場人数を制限させていただきます。
一世帯で 2 名まで。

⑤ 運動会・おゆうぎ会は全てのご家庭に DVD を配布します。

※今後の状況によっては変更する場合もあります。

From the kitchen

食事と生活習慣で夏バテ防止！！

★夏バテとはどんな状態・・・？

「食欲がなくなる」「疲れがとれない」「よく眠れない」など夏の暑さによる体調不良のことです。

夏バテを予防・改善するポイント！

①栄養バランスの良い食事

たんぱく質・ミネラル・ビタミンを積極的に取りましょう。

●たんぱく質（卵・肉・魚・大豆製品・牛乳）
●ミネラル（海藻・乳製品・夏野菜）
●ビタミン C（野菜・果物）

②水分をしっかり補給

『早め・こまめ』な水分補給を心掛けましょう。
のどが渇いたと思ったときにはすでに脱水が始まっているので、少ない量でもこまめな水分補給が大切です。

③睡眠の質

気温・湿度が高く寝苦しい日には、エアコンや扇風機を活用しましょう。
一晩中かけ続けず、タイマーを設定しましょう。
また、扇風機は風が体に直接当たらないように工夫しましょう。

④適度な運動

人は発汗で体温調節をしている為、汗をかく能力を高めることも夏バテ予防につながります。ただし、炎天下での激しい運動は熱中症につながる危険があるため避けましょう。

Book 今月の絵本

きょうはそらにまるいつき　荒井 良二 作　偕成社

夕暮れの公園で、赤ちゃんが空を見ているところから始まり、東の空から、月がのぼってきます。そこから女の子や、男の子、親子、ギターの練習をしている人、おじいさんとおばあさんとみんなが月を見上げます。人間のみならず猫たち、熊の親子、クジラの上にも、まるい月が輝いています。暗い夜の帳にやさしい光が降りそそぐ情景が描かれています。

とにかく絵が素晴らしい。じっくりゆっくり読んでいたい・見ていたい絵本。

Camping

楽しかったね！お泊まりキャンプ

まつぐみは7月 17 日と 18 日に八女市にある夢たちばなビレッジにお泊まりキャンプへ出かけました。毎年筑後市の松原保育園との合同で行っていますが、今年で 32 回目となりました。今年は打合せの段階で、感染症予防のため出来る限りの対策をして行うということを決め、中止や延期をすることなく実施できたことに安堵しています。子どもたちから何もかも奪ってしまうのではなく、出来ることから少しずつやっていければと思うばかりです。

当日は予報と異なりとても良い天気になりました。

①ふるさとわらべ館へ到着　②松原保育園の子どもたちと挨拶をしました。

③それから交遊会を行いました。じゃんけん列車やロケットにのってゴー！のゲームをしていく中で、「新しくお友達できたよ！」と嬉しそうに話していました。

④わらべ館の室内にて施設の方に作り方を教わり「紙コプター」工作をしました。

⑤自分で作った作品を近くの朧大橋の上から飛ばしました。下へくるくる回りながら飛んでいくのを見て、「わぁ！」「みてみて！」と興奮する子どもたちでした。

⑥最後はもう一度館内にて、室内遊具や玩具で遊びました。色んな遊具・玩具があり「もう行くの？」とまだまだ遊び足りない様子でした。

⑦夢たちばなビレッジへ移動し、おやつのかき氷を大喜びで食べました。舌の色が変わるとそれぞれ見せ合いっこしていました。川原では沢ガニを見つけたり、散歩で虫を探したり、キャンプ場内をあちこち散策しました。

⑧夕飯の献立はカレーとサラダ。いつもと違う雰囲気の中でも子どもたちは美味しそうに食べていました。３回もおかわりしている子もいました。

⑨キャンプファイヤーでは、歌を歌ったり踊ったりしました。肝試しでは子どもたちみんなドキドキした表情で部屋の中へ入っていきました。泣いてしまう子もいましたが、最後まで辿り着き、メダルをみんな貰う事ができました。

⑩最後は花火を見てから就寝。夜はぐっすりと眠りについていました。みんな疲れていたのでしょう。

⑪二日目の朝、ラジオ体操。 ⑫朝食はおにぎりとみそ汁を頂きました。おにぎりはふりかけや梅干し、ウィンナーの中から好きな具材をチョイスし、自分で握ってから食べました。朝からもおにぎり、みそ汁それぞれおかわりをして、普段よりよく食べるなと感心しました。

最後にお別れ会をして、松原保育園の子どもたち・先生たちとさよならをして帰ってきました。

帰園してからは、先生たちやたけ・ももにキャンプでの出来事をたくさん話していました。

今年のまつぐみは初めて外泊する子も多かったようですが、このキャンプを通して一回り成長した子どもたちです。

今月のきゅうしょくメニュー

	こんだて	10時のおやつ	15時のおやつ
1日（土）	わかめうどん　フルーツポンチ	ビスケット	炊き込みおにぎり
2日（日）			
3日（月）	ごはん　豆腐入り松風焼き　山吹和え　キャベツ	せんべい	スイートポテト
4日（火）	ごはん　魚のマヨネーズ焼き　きんぴらごぼう	りんご	マドレーヌ
5日（水）	ごはん　洋風かき揚げ　シーチキンサラダ　ブロッコリー	棒チーズ	バナナ ヨーグルト せんべい
6日（木）	ごはん　焼き魚　中華炒め　みそ汁	バナナ	クッキー
7日（金）	ごはん　カレーコロッケ　ごまサラダ　ブロッコリー	クッキー	りんご　ビスケット
8日（土）	スパゲティナポリタン　ヨーグルト和え	ビスケット	たまごサンド
9日（日）			
10日（月）	山の日		
11日（火）	ごはん　ひき肉の回鍋肉　マカロニサラダ　りんご	せんべい	ミルクもち
12日（水）	ごはん　魚フライタルタルソース　和風サラダ	りんご	ゼリー　せんべい
13日（木）	希望保育		
14日（金）	希望保育		
15日（土）	希望保育		
16日（日）			
17日（月）	ごはん　大豆の五目煮　ちくわの磯部揚げ　キャベツ	ビスケット	アイス　せんべい
18日（火）	ごはん　魚の揚げ煮　ナムル風煮びたし　キャベツ	棒チーズ	安倍川マカロニ
19日（水）	ごはん　ハヤシライス　千草和え　りんご	せんべい	ベジたべる
20日（木）	ごはん　スパニッシュオムレツ　切干大根煮つけ　キャベツ	りんご	人参ケーキ
21日（金）	ごはん　魚の天ぷらカレー風味　スパゲティサラダ　オレンジ	せんべい	バナナ　ビスケット
22日（土）	冷やし中華　フルーツポンチ	バナナ	ウインナーパン
23日（日）			
24日（月）	ごはん　厚揚げの煮つけ　胡瓜とカニカマ酢の物　ふりかけ	棒チーズ	バナナ　せんべい
25日（火）	ごはん　煮込みハンバーグ　春雨の酢の物　こふき芋	バナナ	チョコケーキ
26日（水）	ごはん　魚のチリソースかけ　ほうれん草のごま和え　りんご	ビスケット	お好み焼き
27日（木）	ごはん　炒り豆腐　ポテトサラダ	りんご	どら焼き
28日（金）	ごはん　チキンカレー　フレンチサラダ	バナナ	かっぱえびせん
29日（土）	ごはん　ハムカツ　ごま甘酢和え　こふき芋	せんべい	バナナ　ビスケット
30日（日）			
31日（月）	ごはん　豚肉の南蛮漬け　ひじきの煮つけ　りんご	ビスケット	ゼリー　せんべい

ひがしやまあいじえん

幼保連携型認定こども園　社会福祉法人　千広会　ひがしやまあいじえん
835-0002　福岡県みやま市瀬高町小田 2215-5
TEL 0944-63-7519　FAX 0944-63-5734　web h-aijien.net

Issued on July 31, 2020

SHAKAIFUKUSHIHOUJIN CHIHIROKAI HIGASHIYAMA AIJIEN